



しあわせ信州



長野県（産業労働部）プレスリリース 令和5年(2023年)7月5日

「コンソーシアム活用型 I T ビジネス創出支援事業」 の補助対象者が決定しました

長野県及び信州 I T バレー推進協議会（N I T）では、県内 I T 中小企業の革新的な I T システム開発を支援する「コンソーシアム活用型 I T ビジネス創出支援事業」を実施しています。

この度、令和5年度の補助対象者が決定しましたので、お知らせします。

1 応募及び採択状況

応募件数	採択件数
14社 14件	11社 11件

2 補助対象者等

別紙「令和5年度コンソーシアム活用型 I T ビジネス創出支援事業 補助対象者一覧」をご覧ください



令和4年度成果事例

スキー場に設置したモバイル型ライブカメラで、ゲレンデの最新コンディション情報等の確認ができるアプリケーション

<参考>補助事業概要

- (1) 補助対象者 県内 I T 中小企業
※県内に所在する民間企業、教育機関、自治体等を1者以上含む産学官連携コンソーシアムを構成すること
- (2) 対象事業 ・信州 I T バレー構想の「共創による革新的な I T ビジネスの創出・誘発」に資するもの
・スマートエデュケーション、地域交通、ゼロカーボン・スマートインフラ、地域医療及び災害対応に関する地域課題解決に資するもの
- (3) 対象経費 人件費、委託費、使用料、謝金等
- (4) 補助率・補助額 補助対象経費の2分の1以内、上限500万円

(問合せ先)

担 当 産業立地・I T 振興課 I T バレー推進係
神頭、大野

電 話 代表 026-232-0111
内線 2936

電子メール ritti-it@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

担 当 信州 I T バレー推進協議会事務局（公益財団法人長野県産業振興機構 新産業創出支援本部 I T バレー推進部内）
小林、宮澤、中村

電 話 026-217-1635

電子メール it-valley@nice-o.or.jp

令和5年度コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業 補助対象者一覧

補助事業者（所在地）	事業名
株式会社アコース（飯田市）	ウェアラブルデバイスによる介護施設向け見守りシステム
株式会社イーエムアイ・ラボ（富士見町）	NAGANO IT DISASTER PROJECT （長野IT防災プロジェクト）
株式会社 AB.do（長野市）	異業種との共創による新たな旅行体験を提供するWebシステム～革新的なIT技術による観光DXへ
株式会社キャストィネット（飯田市）	AIアルゴリズムとAI画像認識を活用したサプライチェーン管理システムの開発
株式会社 CricketFarm（茅野市）	コオロギの写真データ解析（AI）による個体識別
シソーラス株式会社（長野市）	ヘルスケアデータプラットフォームの開発と発汗センサと連携した熱中症予防ソリューションの実証実験
株式会社 SKIDAY（白馬村）	スキーヤー・スノーボーダーと山岳ガイド向けデジタルマッチングプラットフォーム構築
株式会社スマイル・ラボ（松本市）	動画マニュアルシステム「おぺま」と作業指示システムのデータ連携によるDXの推進 ～パート・アルバイトマネジメントの現場DX～
株式会社 nabe（松本市）	認知症・介護予防につながる認知機能のデータ分析・活用による「地域医療」の課題解決に向けた開発 ～高齢者の健康寿命の延伸～
林エンジニアリング株式会社（駒ヶ根市）	生産設備のAI 予知保全システムの研究・開発 ～電磁ブレーキ、ドリルなどの部品DX（スマート化）～
株式会社見える化（上田市）	日本企業と外国人材を繋ぐ AI マatchingプラットフォーム

（五十音順）